



平成 22 年 10 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 東京スタイル
代表者名 取締役社長 中島 芳樹
(コード：8112、東証第一部)
問合せ先 執行役員 経営統轄本部経営企画部長
門田 潔
(TEL. 03-3262-8111)

平成 23 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績の差異
ならびに有価証券評価損等発生に関するお知らせ

平成 22 年 4 月 14 日に公表致しました平成 23 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 22 年 3 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日)の業績予想と本日公表致しました平成 23 年 2 月期第 2 四半期連結実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 当期の連結業績予想数値と決算における実績値との差異(平成 22 年 3 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日)
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	26,500	1,500	2,200	3,000	34.05
実績値 (B)	26,822	603	272	1,177	13.36
差額 (B - A)	322	897	1,928	1,823	20.69
差額率 (%)	1.2	59.8	87.6	60.8	60.8
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 2 月期第 2 四半期)	25,719	128	3,869	1,953	22.17

2. 差異が生じた理由

当第 2 四半期の業績につきましては、売上高は概ね計画通りに推移したものの、記録的な猛暑の影響で値下げ販売比率が高まった為に売上総利益率が低下し、経費削減の成果では補うことができずに営業利益が当初予想を下回る結果となりました。

また、急激な円高の進行で株式市場が低迷したことにより有価証券評価損 12 億 30 百万円を計上した為、経常利益および四半期純利益についても予想値を大幅に下回りました。

なお、当四半期において匿名組合分配金 12 億 3 百万円を特別利益で計上しております。

通期業績予想につきましては、先行き不透明な経営環境下ではありますが、秋冬物に向けて推進中の各種施策の効果や新規ブランドの貢献が充分に見込まれると判断し、4 月 14 日発表の予想数値は変更致しません。

以上